

踏み跡 < My mountains >

奥秩父	小常木谷と火打石谷の出合で	No.089
-----	---------------	--------

昭和42年7月9日～10日

とにかく年に一度ぐらいはまるで羽を伸ばして遊ぶのもよからう、

ということで恩田・鶴飼・恩田の友人の木下さんに私を加えて四人。天幕を持って…………。

天気が良ければ小常木谷にでも入ってみようかと思いはしたが、あいにく(旨い具合に?) 雨に降られて沢登りは中止。

恩田と鶴飼は三日間、小林・木下は二日間、それぞれ思い思いにぐうたら生活を楽しんだ。

私は徹夜勤務明けだったと記憶している。昼間の電車で現地へ。

テントサイトは、昔恩田とで探しておいた小常木谷出合いの台地。

その日は徹底的に食べて、暗くなってからはファイヤーストームと花火。

翌日は河原で水遊び。沢の流れに石を積んでダムを作ったり、沢の流れを変えてみたり……子どもの遠足みたいなものか。

おなかはいっぱい、少しも疲れず、年に一度あるかないかのデラックスでリラックスした山行だった。

雨にあってもちっとも苦にならないのも初めてかもしれない。

「花火の前に河原で食べたナスとピーマンのバター焼きが特に旨かった」と手帳にメモがあった。

以上



(修正・更新:2023年11月)